

普段とは違う視点から見た23区、
知ればもっと面白い!

クマなく さんぽ



豊島区

日本が誇る文化「マンガ」 そして「アニメ」の原点 「トキワ荘マンガミュージアム」

マンガの聖地として知られる伝説のアパート「トキワ荘」が、ミュージアムとしてよみがえりました。誰もが知る現代マンガの巨匠たちが、青春時代を過ごした場所で、彼らの当時の想いや昭和の暮らしに触れることができます。

マンガの聖地がミュージアムに

手塚治虫をはじめとするマンガの巨匠たちが、若き日々を過ごしたアパート「トキワ荘」が、昭和20年代の姿のままに再建され、この夏ミュージアムとして開館しました。トキワ荘は、老朽化が原因で1982年に解体されましたが、市民の声を受け、豊島区が2016年に建設の構想を発表しました。当時のトキワ荘からほど近い南長崎花咲公園内で2019年に着工し、今年7月7日に開館となりました。

伝説のアパートトキワ荘とは?

1952年に棟上げされたトキワ荘は、炊事場とトイレ共同、風呂なし、四畳半一間のアパートでした。1953年に手塚治虫が入居した後、藤子・F・不二雄と藤子不二雄[Ⓐ]、赤塚不二夫、石ノ森章太郎など若く才能あふれる多くのマンガ家が入居し、切磋琢磨しました。アパートでの暮らしそのものを題材にした書籍やマンガも多数出版され、トキワ荘はマンガを愛する人たちの聖地となっていきました。

トキワ荘を再現したミュージアム

マンガ家の部屋や、共同炊事場、トイレなどがあるミュージアムの2階は、トキワ荘の体験フロアになっています。再現展示のほかに、マンガ家体験コーナー(休止中)や、トキワ荘があった椎名町の歴史を紹介する常設展示室もあります。1階は、トキワ荘ゆかりのマンガや書籍などを配架したマンガラウンジと、マンガに関連した展示などを行う企画展示室からなります。

同ミュージアムは、マンガとアニメ文化を次世代に継承し発信する場として、まずは広い世代にトキワ荘を知ってもらうことを目指しています。今後は、日本のマンガやアニメを国内外に広める拠点となるよう、情報発信に取り組んでいく考えです。

ミュージアムの周辺には、ミュージアム関連グッズの販売を行う「トキワ荘通りお休み処」や、トキワ荘のマンガ家の作品を読むことができる「トキワ荘マンガステーション」、ゆかりのモニュメントやマンガ家が利用した飲食店などゆかりのスポットが点在するので、ミュージアム見学とともに散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。



20号室「よこたとくおの部屋」



廊下の両側に部屋が並ぶ



共同の炊事場



窓の外には当時の景色が描かれている



トキワ荘の紅一点だった、「水野英子の部屋(19号室)」

入館予約受け付け中

新型コロナウイルス感染症防止策として、現在入館は予約制とさせていただきます。

公式ホームページ <https://tokiwasomm.jp/>

豊島区立トキワ荘マンガミュージアム

所在地 豊島区南長崎3-9-22南長崎花咲公園内
開館時間 10:00 ~ 18:00(入館は17:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始
入館料 無料(企画展は有料の場合あり)
アクセス 都営大江戸線落合南長崎駅より徒歩5分
お問合わせ 03-6912-7706

